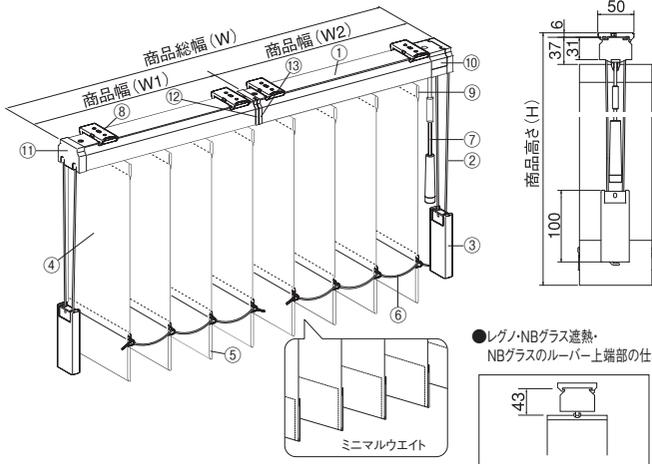


(単位: mm)

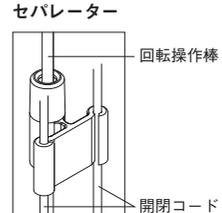
## シングルスタイル

【ご注意】ヘッドレール直付けの場合、商品高さ(H)は、ブラケット厚の6mm分短くなります。

### ループコード式 図はルーバー幅100mm、右操作の場合(バランスウエイト部は標準ウエイト)

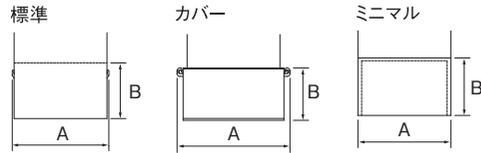


- 部品名
- ①ヘッドレール
  - ②閉開コード
  - ③コードウエイト
  - ④ルーバー
  - ⑤バランスウエイト
  - ⑥スペーサーコード
  - ⑦回転操作棒
  - ⑧ブラケット
  - ⑨ルーバーフック
  - ⑩コントロールユニット
  - ⑪エンドユニット
  - ⑫ジョイントユニットL
  - ⑬ジョイントユニットR



※回転操作棒と閉開コードのからまりを防ぎます。高窓や大きな窓など、閉開コードが長い商品にご利用いただけます。

### ●バランスウエイト部



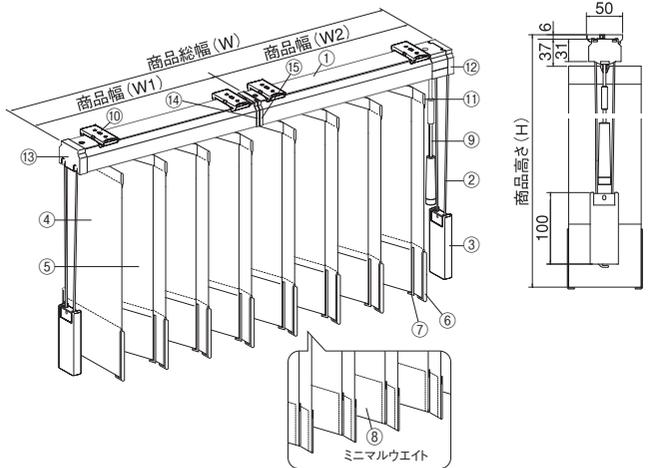
各部の寸法

タイプ	標準	カバー	ミニマル
ルーバー幅	75mm	100mm	100mm
A	79mm	104mm	100mm
B	62mm	62mm	62mm

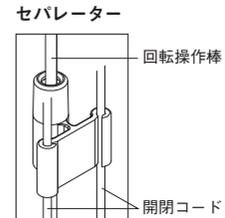
※各ウエイトはスタイル・生地により異なりますので生地貼りページをご参照ください。

## センターレーススタイル

### ループコード式 図はルーバー幅100mm、右操作の場合(バランスウエイト部は標準ウエイト)

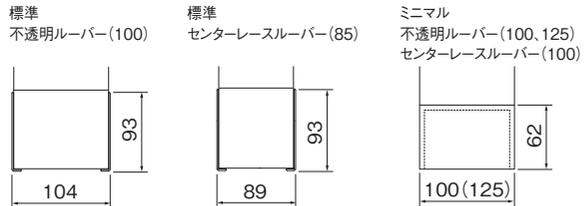


- 部品名
- ①ヘッドレール
  - ②閉開コード
  - ③コードウエイト
  - ④不透明ルーバー
  - ⑤センターレースルーバー
  - ⑥バランスウエイト(100)
  - ⑦バランスウエイト(85)
  - ⑧ミニマルウエイト
  - ⑨回転操作棒
  - ⑩ブラケット
  - ⑪ルーバーフック
  - ⑫コントロールユニット
  - ⑬エンドユニット
  - ⑭ジョイントユニットL
  - ⑮ジョイントユニットR



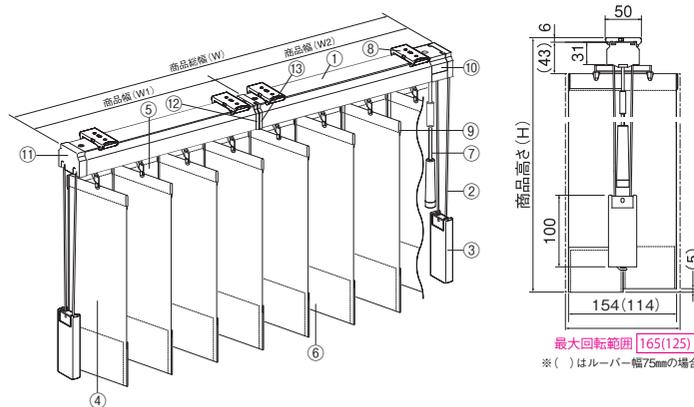
※回転操作棒と閉開コードのからまりを防ぎます。高窓や大きな窓など、閉開コードが長い商品にご利用いただけます。

### ●バランスウエイト部

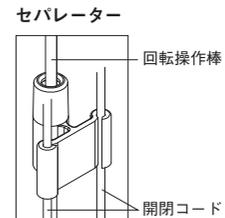


## バックレーススタイル

### ループコード式 図はルーバー幅100mm、右操作、右開口の場合



- 部品名
- ①ヘッドレール
  - ②閉開コード
  - ③コードウエイト
  - ④不透明ルーバー
  - ⑤バックレースルーバー
  - ⑥ミニマルウエイト
  - ⑦回転操作棒
  - ⑧ブラケット
  - ⑨ルーバーフック
  - ⑩コントロールユニット
  - ⑪エンドユニット
  - ⑫ジョイントユニットL
  - ⑬ジョイントユニットR



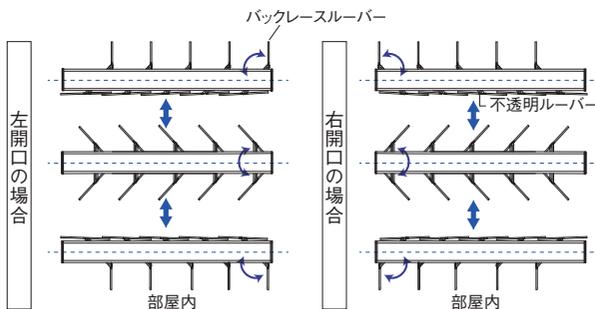
※回転操作棒と閉開コードのからまりを防ぎます。高窓や大きな窓など、閉開コードが長い商品にご利用いただけます。

### ■ご注意

ボックスの奥行や壁下の巾木など商品がかかる範囲にはルーバーが回転するのに必要な下記、最大回転範囲の奥行+15mm程度が必要になります。

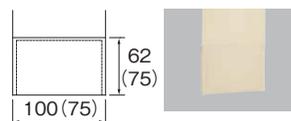
- ルーバー幅 100mmの場合:
- 165mm + 15mm = 180mm以上**
- ルーバー幅 75mmの場合:
- 125mm + 15mm = 140mm以上**

### ●バックレーススタイルのルーバーの配置と動き



### ●バランスウエイト部

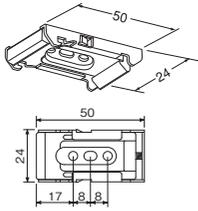
- ミニマル
- 不透明ルーバー(75, 100)
- バックレースルーバー(75, 100)



※( )はルーバー幅75mmの場合

ルーバーは点線のラインをを中心に90°回転します。

●ブラケット



※ヘッドレール直付けの場合  
付属されません。

ブラケット・ブラケットアーム色  
・メッキ色(標準色)  
・オフホワイト・ライトグレイ  
・アンバー・ブラック

●ブラケットの使用個数

(W1)または(W2)の商品幅mm	個数
300~1000	2
~2000	3
~2700	4

●ルーバーの重なり幅・ルーバーピッチ

P.248・249「仕様」をご参照ください。

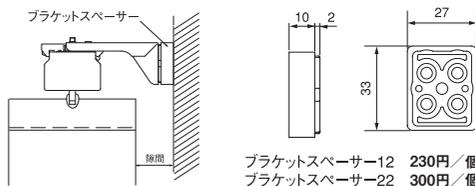
●端部隙間寸法

(単位：mm)

スタイル	ルーバー幅	反操作側	操作側
シングルスタイル	75mm (黒)	8	8
	100mm (青)	8	8
センターレーススタイル	100mm (黒)	8	8
	125mm (赤)	8	8
バックレーススタイル	75mm (黒)	29	34
	100mm (青)	29	34

※反操作側・操作側の寸法は、ルーバー全開の場合を示しています。

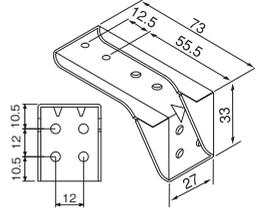
●ブラケットスペーサー12・22(オプション)



※ブラケットスペーサー12の場合12mm、ブラケットスペーサー22の場合22mm  
隙間を増やすことができます。  
※ブラケットスペーサー22はブラケットスペーサー12を2個重ねた仕様です。  
※ブラケットスペーサーを3個以上重ねて使用することはできません。

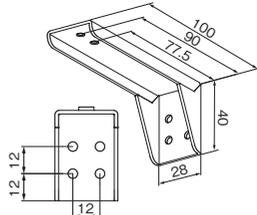
●ブラケットアーム

シングルスタイル ルーバー幅75・100mm  
センターレーススタイル ルーバー幅100mm用  
バックレーススタイル ルーバー幅75mm用



●ブラケットアームL

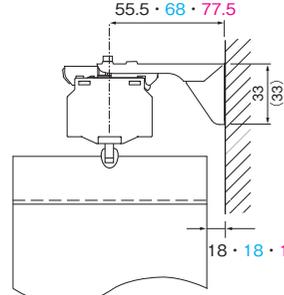
シングルスタイル ルーバー幅125mm  
センターレーススタイル ルーバー幅125mm用  
バックレーススタイル ルーバー幅100mm用



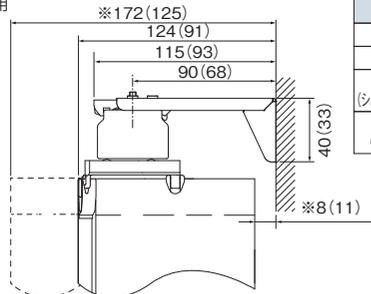
※ブラケットアームは正面付け指示の場合  
商品本体と同梱になります。  
ヘッドレール直付けまたは天井付けの  
場合は同梱されません。

●正面付けの納まり図

・シングルスタイル  
・センターレーススタイル  
黒字はルーバー幅75mm、青字は100mm、赤字は125mmの場合



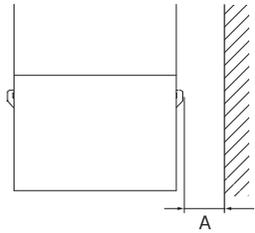
・バックレーススタイル



※はルーバー回転範囲での最大または最小寸法です。  
( )はルーバー幅75mmの場合。

●壁面とバランスウエイト 端部との隙間

※図はルーバー幅100mmの場合



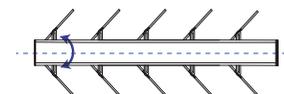
バランスウエイト	ルーバー幅		
	75mm	100mm	125mm
標準	16	16	—
カバー	7	7	—
ミニマル (シングル/センターレース)	—	18	15
ミニマル (バックレース)	11	8	—

センターレーススタイルの構造上のご注意

※商品両端部は必ず不透明ルーバーとなります。(両端部にセンターレースルーバーがありませんので、不透明ルーバーを垂直にした時、左右に約60~70mmの隙間が生じます)  
※センターレースルーバーと不透明ルーバーの生地伸び率が異なりますので、センターレースルーバーの長さは不透明ルーバーより約5mm短めに設定しております。

バックレーススタイルの構造上のご注意

※バックレースルーバーと不透明ルーバーの生地伸び率が異なりますので、バックレースルーバーの長さは不透明ルーバーより約5mm短めに設定しております。  
※商品の開閉は、ルーバーをヘッドレールに対して45度(下図)にしてから操作してください。

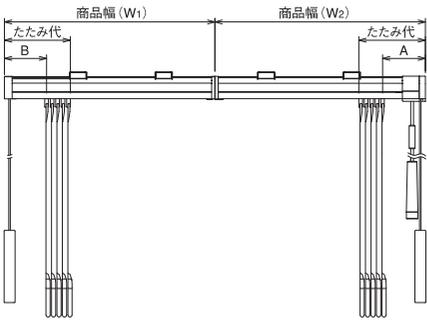


○図は、右開口の場合

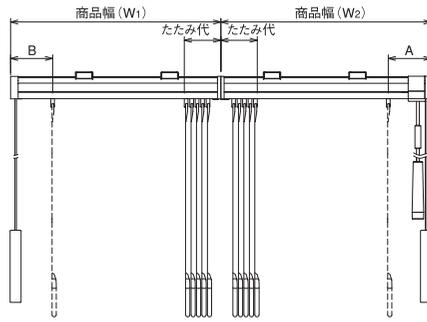
# レールジョイントタイプ ループコード式 たたみ代・納まりの種類

## 両側寄せの場合

### ●シングルスタイル・センターレーススタイル



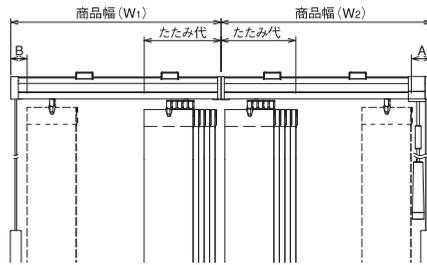
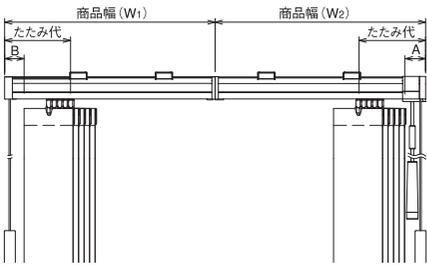
## 中央寄せの場合



(単位:mm)

スタイル	ルーバー幅	A	B
シングル	75mm	46	46
シングル センターレース	100mm	58	58
シングルスタイル センターレース	125mm	70	70

### ●バックレーススタイル



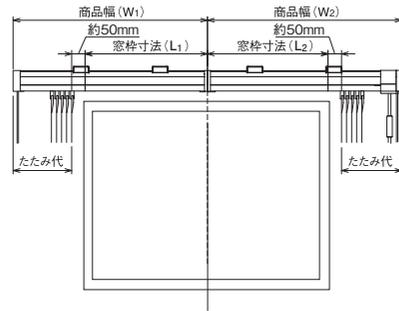
(単位:mm)

スタイル	ルーバー幅	操作方法	A	B
バックレース	75mm	操作側	58	46
		反操作側	61	58
	100mm	操作側	75	58
		反操作側	64	77

(単位:mm)

スタイル	幅	納まり	たたみ代		窓枠の内側にたたみ代を残さない場合の商品幅	
			反操作側	回転操作側	反操作側	回転操作側
シングル	75	両側寄せ	$(W-92) \times 8.5/66.5+58$	$(W-92) \times 8.5/66.5+51$	$L \times 1.15+111$	$L \times 1.15+103$
		中央寄せ	$(W-92) \times 8.5/66.5+34$	$(W-92) \times 8.5/66.5+41$	—	—
	100	両側寄せ	$(W-116) \times 8.5/91.5+70$	$(W-116) \times 8.5/91.5+63$	$L \times 1.11+121$	$L \times 1.11+113$
		中央寄せ	$(W-116) \times 8.5/91.5+47$	$(W-116) \times 8.5/91.5+54$	—	—
	100 ミニマル	両側寄せ	$(W-116) \times 8.5/80+70$	$(W-116) \times 8.5/80+63$	$L \times 1.12+121$	$L \times 1.12+113$
		中央寄せ	$(W-116) \times 8.5/80+41$	$(W-116) \times 8.5/80+48$	—	—
センターレース	100・ 100 ミニマル	両側寄せ	$(W-140) \times 8.5/110+82$	$(W-140) \times 8.5/110+75$	$L \times 1.09+132$	$L \times 1.09+124$
		中央寄せ	$(W-140) \times 8.5/110+56$	$(W-140) \times 8.5/110+63$	—	—
	125	両側寄せ	$(W-116) \times 8.5/40+70$	$(W-116) \times 8.5/40+63$	$L \times 1.27+122$	$L \times 1.27+113$
		中央寄せ	$(W-116) \times 8.5/40+22$	$(W-116) \times 8.5/40+29$	—	—
バックレース	75	両側寄せ	$(W-104) \times 8.5/56+85$	$(W-104) \times 8.5/56+90$	$L \times 1.18+141$	$L \times 1.18+147$
		中央寄せ	$(W-104) \times 8.5/56+56$	$(W-104) \times 8.5/56+63$	—	—
	75	両側寄せ	$(W-119) \times 8.5/56+90$	$(W-119) \times 8.5/56+93$	$L \times 1.18+144$	$L \times 1.18+148$
		中央寄せ	$(W-119) \times 8.5/56+63$	$(W-119) \times 8.5/56+56$	—	—
	100	両側寄せ	$(W-133) \times 8.5/80+105$	$(W-133) \times 8.5/80+115$	$L \times 1.12+158$	$L \times 1.12+169$
		中央寄せ	$(W-133) \times 8.5/80+76$	$(W-133) \times 8.5/80+83$	—	—
	100	両側寄せ	$(W-141) \times 8.5/80+117$	$(W-141) \times 8.5/80+104$	$L \times 1.12+171$	$L \times 1.12+156$
		中央寄せ	$(W-141) \times 8.5/80+83$	$(W-141) \times 8.5/80+76$	—	—

## 窓枠の内側にたたみ代を残さず取り付ける場合



たたみ代  
算出ページへ

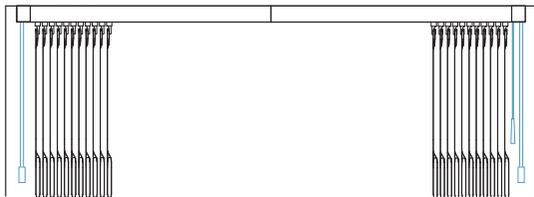
## 納まりの種類

### シングルスタイル・センターレーススタイル

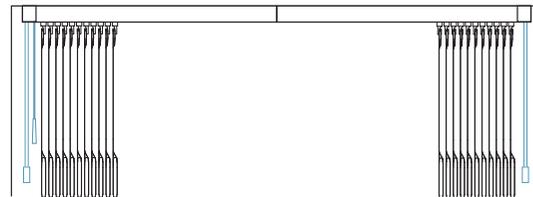
#### 両側寄せの場合

ルーバーの移動は左右それぞれの開閉コードで行います。また、回転は片方の回転操作棒で全体が回転します。

右操作(仕様コード:3-0)



左操作(仕様コード:3-0)

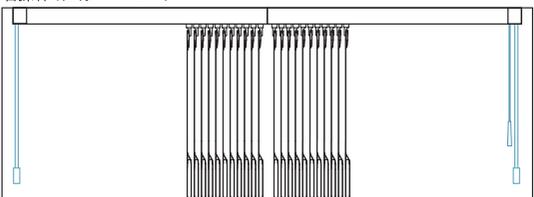


※回転操作棒側が操作側になります。

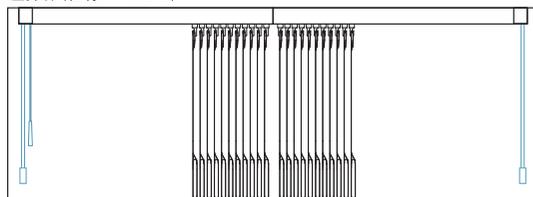
#### 中央寄せの場合

ルーバーの移動は左右それぞれの開閉コードで行います。また、回転は片方の回転操作棒で全体が回転します。

右操作(仕様コード:3-5)



左操作(仕様コード:3-5)



※回転操作棒側が操作側になります。

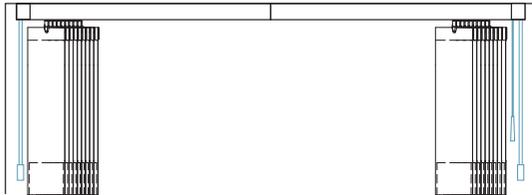
## ■ 納まりの種類

### バックレーススタイル

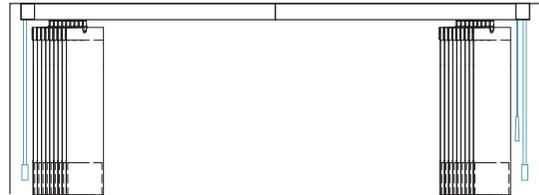
#### 両側寄せの場合

ルーバーの移動は左右それぞれの開閉コードで行います。また、回転は片方の回転操作棒で全体が回転します。

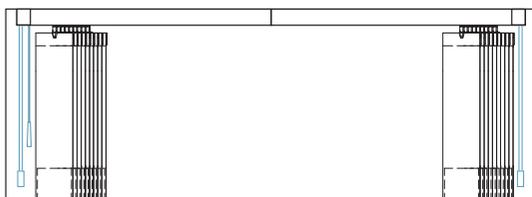
右操作 右開口(仕様コード:3-0)



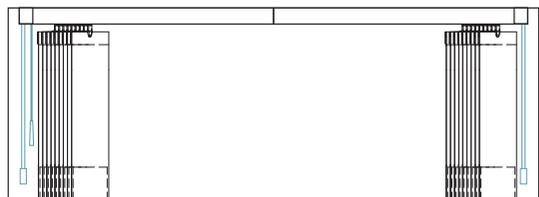
右操作 左開口(仕様コード:6-3)



左操作 右開口(仕様コード:6-3)



左操作 左開口(仕様コード:3-0)

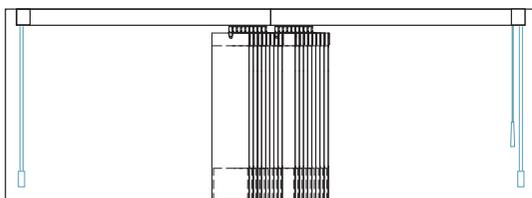


※回転操作棒側が操作側になります。

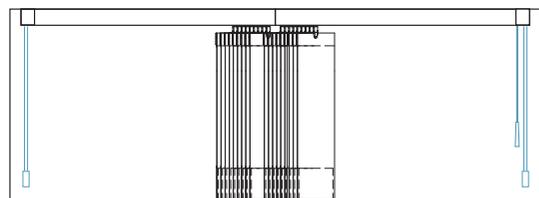
#### 中央寄せの場合

ルーバーの移動は左右それぞれの開閉コードで行います。また、回転は片方の回転操作棒で全体が回転します。

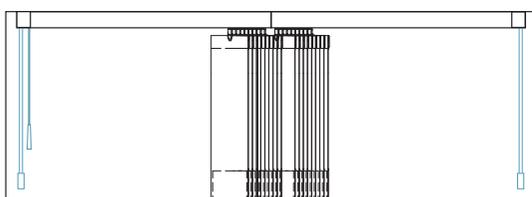
右操作 右開口(仕様コード:3-5)



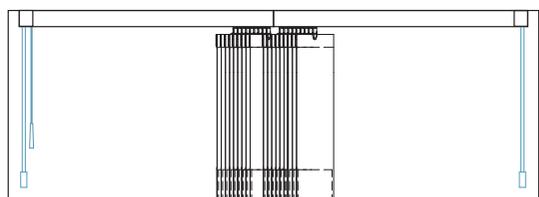
右操作 左開口(仕様コード:6-5)



左操作 右開口(仕様コード:6-5)

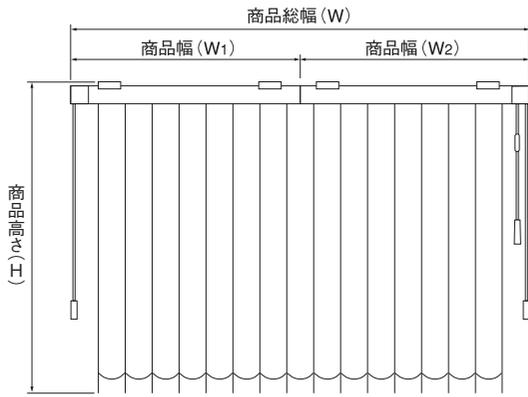


左操作 左開口(仕様コード:3-5)



※回転操作棒側が操作側になります。

# レールジョイントタイプ 採寸方法



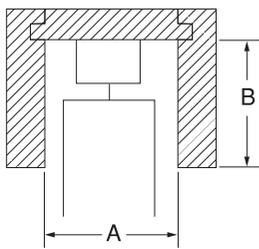
商品総幅 (W) = 商品幅 (W1) + 商品幅 (W2) となります。

※ W1は左側商品、W2は右側商品となります。

商品幅 (W1)・(W2)ともに5mm、高さ (H) 10mm単位でご注文いただけます。

**ご注意** ヘッドレール直付けの場合、商品高さ (H) はブラケット厚6mm分、短くなります。

## ブラインドボックスの寸法



### ●シングルスタイル・センターレーススタイル

(単位:mm)

ルーバー幅	A	B
75mm	95以上	60以上
100mm	120以上	
125mm	145以上	

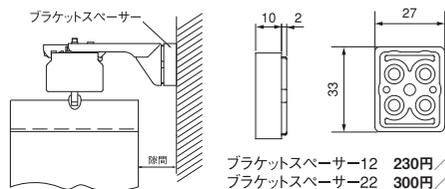
### ●バックレーススタイル

(単位:mm)

ルーバー幅	A	B
75mm	140以上	60以上
100mm	180以上	

**ご注意** レールカバー(オプション)の寸法については、P.278をご参照ください。

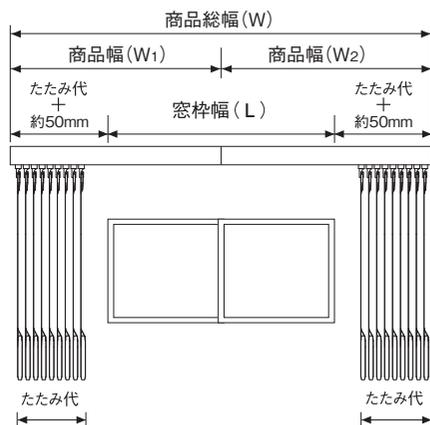
## ブラケットスペーサー12・22(オプション)



ブラケットスペーサー12 230円/個  
 ブラケットスペーサー22 300円/個  
 ※取付けネジが付属となります。

※ブラケットスペーサー12の場合12mm、ブラケットスペーサー22の場合22mm隙間を増やすことができます。  
 ※ブラケットスペーサー22はブラケットスペーサー12を2個重ねた仕様です。  
 ※ブラケットスペーサーを3個以上重ねて使用することはできません。

## 窓枠上にたたみ代を残さない場合

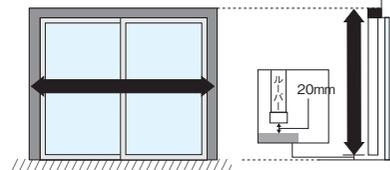


窓枠の内側にたたみ代を残さないように、商品総幅を算出してください。(P.234)



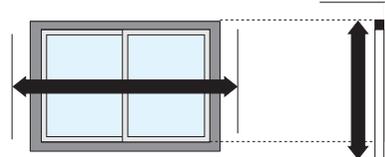
たたみ代  
算出ページへ

### (1)窓枠の外側に取付ける場合(正面付け)



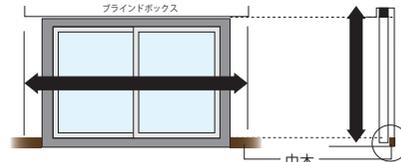
幅 (W) は窓枠の外側実寸法にしてください。取り付け位置から床までの寸法から20mm程度差し引いてください。

### (2)窓枠より大きく取付ける場合(正面付け)

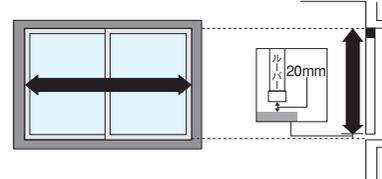


窓枠の幅に両サイド100mm以上プラスしてください。取り付け位置から窓枠の下枠より、100~200mm長くしてください。

**ご注意** ルーバーを回転させた際に、窓枠の壁下にある巾木などに当たって回転を阻害することがありますので正面付けの際は窓回りの突起物などにもお気を付けてください。



### (3)窓枠の内側に取付ける場合(天井付け)



幅 (W) は窓枠の内側実寸法から10~20mm差し引いてください。取り付け位置から窓枠の下枠までの寸法から20mm程度差し引いてください。

**ご注意** 取り付けの際には商品に添え付けの「取扱説明書」をよくお読みください。

## ヘッドレールの取り付け

**ご注意**

ヘッドレールのジョイント部分のブラケットは前後左右平行（水平）になるように特に注意して取り付けてください。ブラケット（ブラケットアーム）取り付けにズレ・曲がりがある場合は、ジョイントできません。付属の商品取り付けネジおよびブラケット取り付けネジは木枠用ですので木質以外の下地（石膏ボード等）にはご使用になれません。取り付け面の材質およびブラケットのネジ穴（ $\phi 4.4\text{mm}$ ）に適合するネジおよびプラグ、アンカー等を別にご用意ください。



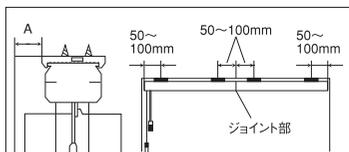
動画でも  
取付方法を  
ご覧いただけます。

### 天井付けの場合

① ブラケットを取り付けます。



ブラケットの取付け位置



スタイル	ルーバー幅	A
シングル	75mm	31mm以上
センターレース	100mm	44mm以上
	125mm	57mm以上
バックレース	75mm	53mm以上
	100mm	65mm以上

② 部屋内側から見て左のヘッドレールから取り付けます。



取り付けしたブラケットにヘッドレールをまず手前からはめ込み、さらに奥側をカチッと音がするまで押し込んでください。

### 正面付けの場合

① ブラケットアームを取り付けます。

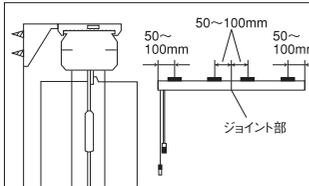


1. ブラケットアームを取り付けます。



2. ブラケットアームにブラケットを固定します。

ブラケットアームの取付け位置

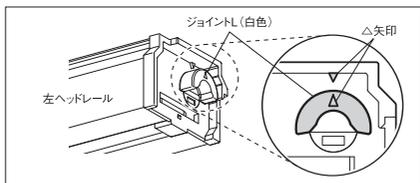


② 部屋内側から見て左のヘッドレールから取り付けます。

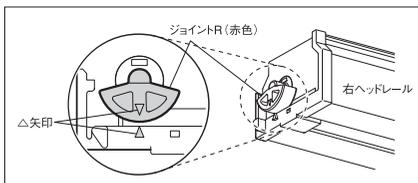


取り付けしたブラケットにヘッドレールをまず手前からはめ込み、さらに奥側をカチッと音がするまで押し込んでください。

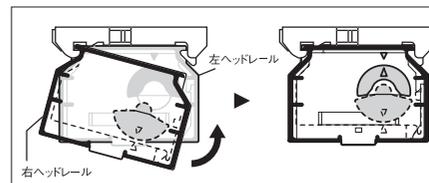
### 天井付け・正面付け共通



③ 取り付けした左のヘッドレール端部のジョイントLを図の△矢印の位置に合わせてください。



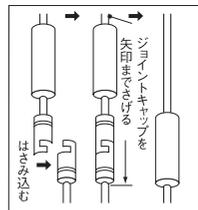
④ 部屋内側から見て右のヘッドレールを取り付けます。右のヘッドレール端部のジョイントRを図の△矢印の位置に合わせてください。



⑤ 右のヘッドレールも同様にブラケットの手前からはめ込み、さらに奥側をカチッと音がするまで押し込み、ジョイント部を隙間のないように連結させてください。左右のヘッドレールが確実に連結されているかご確認ください。

### 操作部の取り付け

ループコード式 回転操作棒を取り付けます。



### ルーバーの取り付け

① ルーバーを吊ります。



ヘッドレールのキャリアにルーバーを掛けていきます。その時、ルーバーの向き(角度)はルーバーの上部の縫いしろを一定方向にそろえて掛けてください。

※写真はシングルスタイルのもので。

② スペーサーコードを取り付けます。



※シングルスタイルミニマルウエイト、センターレーススタイル、バックレーススタイルには、スペーサーコードはつきません。